

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム熱海水口

## 目標達成計画

作成日: 令和4年11月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	<外出支援> ・現状がホーム周りのスロープ散歩しか出来ていない。	・2か月に1回はドライブに行く事ができる。 ・家族とのドライブが出来る。	・外食が出来ないので、外食の代わりに食事レクを実施しているが、食事レクの日をドライブに変更して 2か月に1度は、ドライブに行く事ができる。 ・家族と面会が出来た日は、家族と少しの時間ドライブが出来るよう、お知らせしていく。	6ヶ月
2	43	<排泄の自立支援> ・寒天ゼリー摂取しているが、下剤を服用している人が多い ・パットの利用率が多い	・下剤を服用しなくても、排便がある。 ・オムツ外しの実施	・寒天ゼリーの摂取の継続 ・ゼリーが摂取出来ない人には、味噌汁や飲み物に入れ、寒天の摂取をする。 ・オムツの検討を行う。 リハビリパンツから→布パンツ	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。